

【協力会社紹介】 株式会社菅澤建設

当社は1971年2月に創業して今年で54年目を迎えました。福島支店管内の作業に線路部26名、土木部42名の合計68名で従事しています。作業内容に応じ、線路部と土木部の混合編成で作業が行える柔軟性を持ち合わせています。安全を最優先に考え、高品質な成果物を提供できるように全従業員で業務に励んでいます。



【菊地副社長】

○2025年度行動目標『意識を持って安全行動』

今年度の行動目標は『意識を持って安全行動』です。「安全行動について」は、最後は当人(作業員)の「意識」に基づく行動が大事と捉えています。その為、安全推進会議で、過去に自社で発生させた事故事象や他山の石を活用する、かつ討論の場を設けるなど色々と手法を変えて安全意識の向上を図っています。

○新たな事業展開(青森新幹線出張所助勤)

3月17日から6月末まで、青森新幹線出張所のEBパット交換の工事に従事させていただきました。当社から2名、そして、以前に北海道新幹線で一緒に作業した会社と協力体制(出向受6名)により計8名体制で工事を行いました。作業を行う上で、会社間の契約問題や事務手続き、安全管理等の様々な問題ありましたが仙建工業からのアドバイスにより、一つひとつ解決することが出来ました。作業では、安全パトロールを重点的に実施することで、無事故で工事を完遂出来ました。



【青森新幹線出張所 助勤状況】

○当社の課題

当社の課題、つまるところやはり人材育成です。その人材については、新人とそれ以外の社員を分けて対応しています。(当然ですが)新入社員「安全への取り組み」を最重要として指導して、離職防止にも努めています。

- 1.安全に対する繰り返し指導(これが一番大事)
- 2.基本的な線路の知識
- 3.離職防止対策(仕事の魅力)

一般社員人材育成は「重き荷を背負って遠き道を行くが如し」の覚悟で頑張っています。

- 1.安全への取り組み
- 2.スキルアップ(モチベーションアップ)



【軌陸車取り扱い訓練】



【線路立入時のケジメ訓練】

○安全大会(2025年度)

2025年7月14日に安全大会を開催しました。大会には多数の来賓者に出席いただき無事終わることが出来ました。大会で佐藤安全部長からの安全講話、各現場の安全対策の発表をするなどして、安全意識の高揚を図りました。



【佐藤安全部長安全講話】

○レクリエーション

毎年4月に花見、8月納涼祭、10月芋煮会、12月忘年会と盛り沢山なイベントを開催しています。社員間のコミュニケーションの場所とし、毎年大いに盛り上がっています。今回も花見と納涼祭を開催しましたが、配属部署が異なり普段は話す機会が少ない社員同士の間でも会話が広がりました。



【4月花見】



【8月芋煮会】

《職場のホープの紹介》

館向 太志(だてむかい ふとし)44歳

1人目は2023年入社の館向太志さんです。前職が土木関係の仕事をしていたので色々な資格を所持しています。入社して2年目ですが、既に新幹線メンバーに欠かせない存在になっています。これからも、色々な作業や資格取得にチャレンジし、立派な軌道工になることを期待しています。

《特技》サッカー

《趣味》サッカー、スノーボード

《夢》車で日本一周

《抱負》色々な仕事を覚えて現場で活用できるようになる。



大内 海斗(おおうち かいと)21歳

2人目は2022年入社で今年3年目を迎える大内海斗さんです。列車見張員や特殊運転者MCの資格を取得し、仕事の幅を大きく広げています。来年度には軌道作業責任者の資格も取得予定であり、今後の成長を期待しています。

《特技》サッカー

《趣味》サッカー、音楽を聴く、筋トレ

《夢》今の彼女と結婚をする。ハーレーダビッドソンを買う。

《抱負》今よりレベルの高い仕事に挑戦して沢山の仕事を覚える。

